

きょうかしよの「どうぶつの赤ちゃん」をよんで、ライオンの赤ちゃんのようすをかきましよう。

生まれたばかりのようす

生まれたときは、子ねこぐらいの大きさ。

目や耳はとじたまま。

よわよわしくて、おかあさんにあまりにいていない。

じぶんではあるくことができない。

よそへいくときは、おかあさんに、口にくわえてはこんでもらう。

どのようにして大きくなるか

生まれて二か月ぐらいは、おちちだけのんでいる。

やがて、おかあさんのとったものをたべはじめ。

一年ぐらいたつと、おかあさんやなかまがするのを見て、

えもののと리카たをおぼえる。

そして、じぶんでつかまえてたべるようになる。